

# 広報 たかのす

平成2年

2月15日

№.666

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33

秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111

FAX 0186(63)2586



## “33 の あ で 姿” うれしいやらテレるやら

快晴に恵まれた2月1日、恒例の厄払いが各地で行われました。鷹巣神社では丸まげ姿の“33歳”がズラリと勢ぞろいし、境内は華やいだムードにつつまれました。いずれも嫁入以来の日本髪にうれしいやらテレるやら。一生のうちで最も災難に遭いやすいことから、神殿では神妙な面持でお払いを受けていました。

### 人口と世帯数

(住民基本台帳による)

1月31日現在	(前月比)
総人口 24,209人	(9人減)
男 11,745人	(9人減)
女 12,464人	(増減なし)
(出生 17人 転入 35人)	
(死亡 23人 転出 38人)	
世帯数 7,306世帯	(3世帯減)

## 地域林業の振興方策を探る



林業のプロたちが組織する協議会

### 「町補助の活用を」

町の林業振興を検討する林業振興協議会が二月一日役場で開かれ、一段と厳しさを増す林業の現状打開にさまざまな提言がありました。この中で、育林のため間伐や作業道など良質材生産に結びつく施策をより積極的に展開することになりました。

協議会は、昭和五十八年に指定された新林業構造改善事業のソフト事業で、地域林業組織化活動の一環として行われているもので、地域林業関係の機関、団体の提言などを町の林業施策に反映させ、地域林業の振興を図ることを目的としています。

会では、一外材の進出による国産材の不振、林業従事者の高齢化など「森林」をとりまく状況は、大きく変化しており抜本的な方策を講じなければと、さまざまな意見が出されました。

出川町長は「良質材として出荷するには五十年から七十年育てなければならぬ。そのためには間伐、除伐を徹底しなければならぬ。町単独事業として間伐促進事業制度があるのでPRにつとめたい」とあいさつを述べました。

### 間伐や作業道の促進を

続いて国産材の安定供給、森林総合整備、特用林産物など振興策について意見交換がされ、藤島森林組合長が「県内産のホダ木の六十六％が県外に流出しており関西、九州まで運ばれている。昨年五人の若者を採用した。今後は機械化が進んでくるので、若い

人でないと対応できない」と、将来を見通し意欲的に人材の育成を図っていることを紹介。

柴田鷹巣営林署長は、国有林の動向について「国有林は厳しい状況にあり、特に環境問題は一過性のものではなく、時代の流れとしてとらえなければ。林業はサイクルが長く経済ベースに乗りにくく、良質材が二十年、三十年後に高く売れるかという将来見通しが必要」と、材だけではなく緑すべてを資源として活用する必要性を述べました。

また高橋農林事務所林務課長補佐が「労務管理は機械化が進むので、林道、作業道の整備が一番求められている。低コスト化のためにも是非考

えてほしい」と、無育管理から搬出まで良質材生産のためにも「道」の必要性を訴えました。一方、好景気に支えられ製品の販売が順調なのに、原木確保が困難な製材業界など、活発な意見が出されました。

森林は多様な機能と再生産できる利点があり、いま山の手入れを家族みんなで楽しむようになり、森林が大きく見直されています。

町でも健全な育林をねらいに間伐や作業道開設の補助要綱を定め、バックアップを図っておりますが、今後より積極的にPRを展開して緑の資源づくりをおし進めることを決めました。



間伐すると山は生きてきます

# 二年度は七百一ヘクタールの目標面積

## 実質転作はほぼ同じ

町水田農業確立対策協議会が一月二十九日に役場で  
行われ、転作面積や限度数量など「後期対策」を協議  
し、三月上旬各農家に配分することを申し合せました。  
転作率二十四・一割で、実質転作面積は今年度とほぼ  
同様ですが、他用途米が四十三割増えています。

米の生産を調整するために  
減反が始まったのが昭和四十  
五年、以来二十年間にわたり  
中身も単純休耕から転作へと

変わり、面積もしだいに多く  
なってきました。

六十年にわたる「水田農業  
確立対策」も前期三年分が今  
年度で終了し、来年度からは  
後期対策になるため転作率や  
限度数量などの「悪化」が懸念  
されていましたが、国からの  
転作等目標面積の配分は七百  
一ヘクタールでした。

七百一ヘクタールのうち実質的な転  
作面積は六百十一・六二ヘクタールで、  
現年度とほとんど変わりなく  
残りの面積八十九・三八ヘクタールに  
ついては他用途利用米で対応  
することになりました。

また、限度数量は全体で十  
八万二千八百四十二俵（一俵  
六十キ）。内訳は、うるち米  
十八万三千三百七十四俵、もち  
米千四百六十八俵で、現年度  
対比二千七百八十九俵。他用

途利用米は八千百十九俵で、  
三千四百八十三・五俵の増と  
なっています。

協議会では向こう三カ年の  
水田農業確立計画を定め、圃  
場整備など生産基盤の強化を  
図りながら、「低コスト型高位  
安定稲作り運動」を軸に生産  
性の高い農業の育成を図るこ  
とに決めました。

## 農協別の仮配分

各農協ごとの転作面積と他  
用途利用米の仮配分は次のと  
おりです。（他用途利用米は一  
俵三十キ。）

- ▽栄農協〓五十九・七一ヘクタール
- 千五百九十五俵
- ▽鷹巣町農協〓百四十五・〇  
六ヘクタール
- 三千八百八十六俵
- ▽沢口農協〓百二十九・一六  
ヘクタール
- 三千四百十俵
- ▽綴子農協〓百五十八・五六  
ヘクタール
- 四千二百十七俵
- ▽七日市農協〓百十九・一三  
ヘクタール
- 三千百三十俵



## 町長日誌

出川 禮一

1月16日～31日

■16日(火)〓秋田県北空港  
建設促進鷹巣地区協議会の  
設立総会。さきに三市四郡  
の総決起大会をふまえ、よ  
り濃密にこの運動を展開し  
早期着工を目的に、各町村  
単位の組織化と民意の昂揚  
を図ることとし、三百五十  
人の参加で今後、署名、募  
金の運動に入る。

■18日(木)〓第二回新春鷹  
巣町農業振興サミット会議  
に出席した。

絡調整会議が行われた。同  
日、県成人病医療センタ  
ー臨時理事会に出席した。

■26日(金)〓鷹巣地区町内  
会長連絡会「町行政との懇  
談会」。初めて行われたも  
ので従来旧町の町内会組織  
はこの区域や範囲に不明確  
さもあり、連絡会は行政協  
力委員組織と混同されがち  
であったが、今後の自主的  
活動により大きな期待がも  
てるものと察し有意義であっ

■20日(土)〓県芸術文化章  
受章祝賀会。当町の芸文協  
が県内でただひとつの団体  
受章となり、喜ばしいかぎ  
りである。

■22日(月)〓秋田市にて県  
町村会総務委員会、県災害  
共済支部委員会を開催し出  
席した。

■23日(火)〓根木屋敷部落  
会館竣工祝賀会に出席した。

■24日(水)〓町の防犯指導  
隊研修会に出席した。

■25日(木)〓秋田県町村会  
各協議会と県関係者との連

た。この日、商工青年部の  
新年懇談会があり出席。

■27日(土)〓秋田市におい  
て、県中学校体育連盟創立  
四十周年記念式典に出席し、  
感謝状の贈呈を受けた。

■28日(日)〓第二十八回町  
民スキー大会。晴天に恵ま  
れ二年ぶりの盛大な大会と  
なった。圧雪車で整備され  
たゲレンデでは、スキーマ  
ラソンなどだれでも参加で  
きる種目もあり、雪国なら  
ではの光景が見られた。



第28回  
町民スキー大会



▲各種目の中で特に盛りあがった小学校リレー。コース最大の難関“心臓破りの丘”では選手も応援団も必死。お母さんたちの声が聞えてきそうです

# 白銀に熱戦を展開

小学校リレー男子は

沢口A・女子は鷹巣A

## 〔大回転〕

- |   |   |
|---|---|
| <p>▽四年男子①戸沢元継(西) 31秒99 ②藤島朋英(綴子) ③佐藤了介(栄) ③三国裕平(鷹巣) ⑤奈良田貴之(同) ⑥能登谷豊(西)</p> <p>▽四年女子①野呂佳子(西) 28秒83 ②花田かずみ(沢口) ③佐藤彰子(鷹巣) ④田村磨以(同) ⑤長谷川知穂(栄) ⑥千葉奏子(七日市)</p> <p>▽五年男子①佐藤嘉秀(沢口) 29秒11 ②畠山雄志(鷹巣) ③落合和秀(栄) ④渡辺誉(鷹巣) ⑤松岡崇(栄) ⑥出川幸将(綴子)</p> <p>▽五年女子①三国幸穂(鷹巣) 30秒80 ②佐々木孝子(同) ③佐々木美穂(同) ④高橋菜</p> | <p>津美(栄) ⑤木村敦子(沢口) ⑥佐藤智美(西)</p> <p>▽六年男子①柏木公平(沢口) 30秒19 ②安井誠(同) ③柴田陽太郎(綴子) ④藤島義真(鷹巣) ⑤神成勝文(七日市) ⑥武田慎平(西)</p> <p>▽六年女子①佐藤陽子(沢口) 33秒36 ②玉造智子(同) ③奈良亜樹子(鷹巣) ④豊沢律子(綴子) ⑤三浦江美子(七日市) ⑥戸沢識子(西)</p> <p>▽中学校男子①木村伸宏(栄) 32秒43 ②出雲大士(鷹巣) ③高坂一雅(坊沢)</p> <p>▽中学校女子①佐藤るみ子(坊沢) 33秒02 ②北林沙知子(鷹巣) ③簾内晃子(七座) ④青年①高橋順(綴子) 34秒29 ②中嶋誠(沢口) ③千葉</p> |
|---|---|





◀ 積極果敢に急斜面に挑む大回転



▲ 昨年は雪不足で中止、一昨年はノルディック種目だけの開催であったが、今年は雪の量も申し分なくスキー場いっぱいに歓声が響いた

▼ 初めての試みとして行われたスキーマラソン



▶ 白熱したレースをよそに、ソリやスキーに興じる子供たち



- 英雄(同)
- ▽成年①戸沢幸男(七座) 38秒42 ②戸沢元弘(同) ③武田響一(同)
- ▽壮年一部①畠山俊逸(沢口) 34秒84 ②戸島敏雄(坊沢)
- ▽壮年二部①小塚喜三(沢口) 36秒81 ②成田久雄(坊沢)
- ③小塚嘉七(沢口)
- ▽女子①佐藤陽子(坊沢) 34秒0
- ▽レディース①武田留美子(七座) 35秒28 ②菊地イク(沢口) ③戸沢澄子(七座)
- 【距離】
- ▽四年男子①佐藤礼介(西) 5分34秒 ②小前清史(同) ③堀内幸大(綴子) ④小笠原勝(同) ⑤中村直樹(沢口) ⑥花田健作(同)
- ▽四年女子①畠山桂子(綴子) 6分12秒 ②藤田由香里(西) ③伊藤栄梨(鷹巣) ④吉田亜紀子(綴子) ⑤福岡咲子(鷹巣) ⑥藤島陽子(同)
- ▽五年男子①廉内洋平(西) 8分48秒 ②成田敏幸(同) ③津谷知広(同) ④内山公貴(綴子) ⑤三浦将志(鷹巣) ⑥中嶋貴徳(沢口)
- ▽五年女子①斉藤裕美(綴子) 7分40秒 ②大川千鶴子(西) ③寺田知子(同) ④桜庭久子

- (鷹巣) ⑤今川由香里(栄)
- ⑥高坂元美(西)
- ▽六年男子①金谷誠(沢口) 8分49秒 ②小林悠展(鷹巣) ③佐藤拓永(七日市) ④畠山慎也(沢口) ⑤長崎洋平(鷹巣) ⑥松橋泰三(沢口)
- ▽六年女子①三浦直子(鷹巣) 7分31秒 ②小塚美沙子(沢口) ③藤本孝子(鷹巣) ④野呂康子(西) ⑤永井わかな(同) ⑥戸島祥子(同)
- ▽青年①中嶋忍(沢口) 7分57秒 ②中嶋勝(同) ③千葉隆人(同)
- ▽成年①熊谷初夫(七座) 5分42秒 ②熊谷勇一(同) ③小松政博(綴子)
- ▽壮年一部①出川吉弘(綴子) 5分45秒 ②亀山誠(栄) ③近藤一義(沢口)
- ▽壮年二部①長岐龍一(七日市) 6分47秒
- 【リレー】
- ▽小学校男子①沢口A 25分32秒 ②鷹巣A 25分46秒 ③七座B 25分57秒
- ▽小学校女子①鷹巣A 20分16秒 ②坊沢B 20分34秒 ③沢口A 21分18秒
- ▽地区対抗①坊沢B 20分11秒 ②沢口A 20分17秒 ③綴子A 21分14秒

# 中島さんは十五年間も

## 無傷病世帯を表彰

町では国民健康保険の加入世帯で、昭和六十三年四月一日から平成元年三月三十一日までの一年間、病気やケガなどで医者にかからなかった百五十世帯を、無傷病世帯として記念品を贈りました。ただし、保険税を元年三月三十一日までに完納した世帯にかぎります。

この中で、十五年間も医者にかからない人がいます。その人は、鷹巣町大町に住む中島ツネさん（八十三歳）で、健康の秘訣は「天気にあわせて着るものを調節して、冬でも雪かきなど家に閉じこもらないこと。それになんでも食べること」だそうです。あなたの健康法はどうですか？

（○印は老人世帯です）

▽七座〓熊谷愛子 大川武男  
戸沢重忠 ○戸沢順一 熊谷ウメ 熊谷トヨ 武田勝治  
篠内哲夫 ○武田徳市 仲村修治 大高千代治 成田義文  
▽坊沢〓津谷一夫 遠藤元一

津谷善太郎 津谷久雄 長崎修治 佐藤秀信 津谷貞子 佐藤トクエ 津谷ミツエ ○桜庭スエ

▽綴子〓高橋祐三郎 佐藤イエ 奈良田鶴治 畠山太惣治 小笠原市郎 畠山庄治 米沢勝美 ○山内幸治 三沢忠行

越前谷隆 佐藤勝二 堀内フヂエ 佐々木タマ 小笠原吉郎 宮野明義 ○佐藤ハル

○津谷セキ ○田中ウメノ ○柳沢フユ ○小林チヨ ○藤島ヨネ ○石井喜一 高橋賢治郎 ○三沢アヤ 成田利夫 安井康弘 ○三沢恵 三沢シメ子 奈良照夫 田村五助 村上純一 津谷六十郎

○村上丹治郎 ○小平栄治 谷内田実 松橋実 ○藤島健治

▽鷹巣〓河田茂一郎 渡辺俊逸 河田利一郎 橋本正雄 三浦貞一郎 三枝サエ 浪岡トシ 岩川正 ○中島ツネ 成田ミヤ 本田八也 亀山忠則 富樫三枝子 村井キヌ

大川キミ 山城充 大川勇蔵 佐藤チャ ○小野勝美 葛西正明 三沢ミサ 河田栄子 小野寺トシ 桜庭チャ 森山侑泰 ○中島武治 ○渡部スエノ 工藤竹年 ○成田ノブ

藤島芳市 伊藤勝雄 佐藤勝行 高山雄幸 ○伊藤勇次 ○鈴木運一 近藤克孝 富岡公 萩野慎造 今野実 津谷栄治 ○牧野イソ 三上一郎

庄司芳美 三沢史郎 畠山勝美 小田嶋タカ 河田敬三 斉藤正美 神成利幸 畠山一

大坂正博 藤島長蔵 ○畠山トヨ ○大塚謙治 村上エミ子 武石利美 永井孝行 木村チエ ○佐藤吉五郎 成田勝衛 田村誠子 ○戸嶋巖

柏木耕造

▽栄〓田村アヤ 松尾光雄 佐藤健二 佐藤竹治

▽沢口〓神成ユミ子 ○神成三左エ門 千葉義男 近藤文一郎 ○沼田キク 畠山久三 村上清 北林イエ 泉政治 畠山米雄 佐藤進 本郷昌文

泉谷久司郎 鈴木桂子

▽七日市〓長岐勝三郎 佐藤久美 堀部為雄 畠山忠一郎 ○三上芳男 ○藤本菊蔵 福原豊三郎 ○畠山保夫 佐藤七五郎 佐藤与四郎

## 広域ゴミ焼却場試験稼動！

ゴミの分別収集に、より一層のご協力を！

大野岱に建設中の広域ゴミ焼却場が2月1日より試験稼動中です。（本稼動4月1日より）

- 可燃ゴミの中に不燃ゴミが混入している場合、収集しない場合があります。
- 商店、工場、その他営業から出るゴミは絶対に集積所に出さないでください。収集しません。
- ※町営ゴミ焼却場（深関）は2月1日より閉鎖しました。
- ※糠沢ゴミ埋立地は冬期間（1月～3月）閉鎖。

保健課衛生係

## 北緯40°交流の旅

### 内陸沿線町村民号

陸中海岸国立公園北緯四十度東端の村

普代村との親睦交流

■期 日 三月十日（土）～十一日（日）

■募集人員 百二十人

■旅行費用 鷹巣駅から三万円

申し込みはJR鷹巣駅営業センター

☎62―一一五八

○協賛 秋田内陸縦貫鉄道（株）

# おしらせ

## 母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

▽日程＝二月十九日 ▽受付時間＝午後零時三十分から一時（終了時間三時） ▽妊婦教室内容＝妊婦中の栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防 ▽持参品＝印鑑、歯ブラシ ▽場所＝中央公民館保健相談室

## ご利用ください 国の進学ローン

国民金融公庫大館支店では今年四月に高校、大学などに

## 虫歯のない子



脇 神・花田 涼ちゃん



新舟見町・畠山真李菜ちゃん



北中家下・岩川 英弘ちゃん

進学される方の保護者を対象に「国の進学ローン」の申し込みを交付しております。

▽対象者＝高校、大学、専修学校などに進学する方の父母または進学する方（勤労学生）

▽融資額＝進学者一人あたり百万円以内

▽返済期間・利率＝五年以内年五・七％

▽申し込み＝四月末日まで、国民金融公庫大館支店（☎〇一八六―四二―三四〇七）

## 学生寮の入寮者募集

秋田県育英会では、県内出身の大学入学生を対象に、入寮者を募集しております。

▽東京寮（東京都世田谷区）＝男子四十人

▽川崎寮（川崎市中原区）＝女子七人

▽北盟寮（札幌市中央区）＝男子二十人

経費は月額約三万円／三万六千円前後の予定、詳細については次のところへお問い合わせください。

秋田県育英会（☎〇一八八六〇―二一八四）

## 食生活についての講演会

町では食生活についての講演会を開催します。

講演内容は健康食品について、飽食時代の上手な食生活の仕方などです。

多数ご参加ください。

▽日時＝三月一日（木）午後一時

▽場所＝中央公民館ホール

▽講師＝菅原和夫先生（弘前大学医学部教授）

## 町・県民税申告相談日程表

月日	申告会場	申告相談時間		受付時間
		午前9時～正午	午後1時～4時	
2/15(木)	坊沢公民館	大町	街道町	午前8時～午後3時
2/16(金)	糠沢会館	糠沢		〃
2/17(土)	〃	大畑、向黒沢		午前8時～午前11時
2/19(月)	綴子基幹集落センター	上町	昭和	午前8時～午後3時
2/20(火)	〃	下町		〃
2/21(水)	〃	大堤	前野団地	〃
2/22(木)	田中総合センター	田中	新田中、南田中	〃
2/23(金)	舟場自治会館	南藤巣西陣場岱	舟場、高村岱高森岱	〃
2/24(土)	小田会館	松原、小田田子ヶ沢		午前8時～午前11時
2/26(月)	今泉生活改善センター	今泉		午前8時～午後3時
2/27(火)	前山会館	前山、黒沢		午前8時～午後3時
2/28(水)	沢口林業センター（役場会議室）	堂ヶ岱	中屋敷	〃
■税務署申告者（税務署からの通知者）				

## 夜間当番医（夜間診療）日程表 （午後6時30分～9時）

2月	曜日	医療機関名	電話番号
15	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
16	金	としま医院	62-1267
17	土	近藤医院	62-1263
18	日	北秋中央病院	62-1455
19	月	奈良医院	62-1146
20	火	佐藤外科消化器科医院	62-1420
21	水	藤原医院	62-2882
22	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
23	金	北秋中央病院	62-1455
24	土	としま医院	62-1267
25	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
26	月	盛岡医院	62-1101
27	火	近藤医院	62-1263
28	水	佐藤外科消化器科医院	62-1420

（急患以外は受けません）



## 第1回

# 鷹巣町美術展覧会

鋭い感性と、

たくみな技が

町展で開花!!



生涯学習展示会作品

3月29日(木)・30日(金)・31日(土)

我が町の芸術文化協会には四十六団体が加盟し、約八百人の会員が、寸暇を惜しみながら創造活動を続けております。長年にわたる実績と、水準の高い表現活動が認められ、平成元年度、「秋田県芸術文化章」唯一の団体章の栄光に浴したことは町の誇りでもあります。

とりわけ、美術・工芸分野では、県展や中央展で入賞するなど本格的な取り組みが目立ってきています。みちのく子ども風土記館の開館、たかのす風土館(図書、資料館、文化ホール)構想と、我が町にとって平成元年は、文化元年と呼ぶにふさわしい年でもあります。これを機に、町内作家の資質の向上をねらい、第一回町美術展覧会を開催すること誠に残念しい限りであります。

賞・出品作品で展示されたものを入選とし、その中から部門ごとに特選、奨励賞などを表彰する。審査員の委嘱、搬入の期日、申し込み方法など、具体的な手順については二月末日まで決定されることになっていきます。

町展実行委員会  
実行委員長 松尾昭利  
副委員長 三上芳幸  
実行委員―藤島米治 工藤忠雄 成田知枝 神成正雄 五代儀不二男 長岐瑞彦 平田謙一 松橋範夫

後援・鷹巣町。鷹巣町教育委員会。秋北新聞社、県北新聞社

期日・平成二年三月二十九日より三十一日まで(三日)

会場・鷹巣中央公民館ホール  
種目・書道(てん刻)写真、日本画、洋画、工芸(陶芸、木彫、彫金)の五部門

資格・公募とする(鷹巣町在住者で高校生以上、と鷹巣町芸文協会員)

出品・一人二点まで、出品料は無料であるが、他は県展に準ずる。

規格・絵画五十号、写真四つ切り、書道は扁額の半裁まで

賞・出品作品で展示されたものを入選とし、その中から部門ごとに特選、奨励賞などを表彰する。

審査員の委嘱、搬入の期日、申し込み方法など、具体的な手順については二月末日まで決定されることになっていきます。

町展実行委員会  
実行委員長 松尾昭利  
副委員長 三上芳幸  
実行委員―藤島米治 工藤忠雄 成田知枝 神成正雄 五代儀不二男 長岐瑞彦 平田謙一 松橋範夫

期日・平成二年三月二十九日より三十一日まで(三日)

会場・鷹巣中央公民館ホール  
種目・書道(てん刻)写真、日本画、洋画、工芸(陶芸、木彫、彫金)の五部門

資格・公募とする(鷹巣町在住者で高校生以上、と鷹巣町芸文協会員)

## ふるさと人物伝

河田太茂蔵

一九〇二―一九八九



今、鷹巣町の小中学校の教育は学力、スポーツ共に郡内最高の水準にある。その源をつくった人に学校統合当時の河田教育長がいる。昭三〇―三一の町村合併で旧村ごとの中学校は鷹巣中、南中に統合された。特に鷹巣中は県内有数の大規模校として誕生した。このマンモス校に人材を集め内容充実することに精魂を傾けたのが河田教育長である。彼は若い頃体験した信州教育を手本とし、講師を招いて講演会を開き、中堅教

員を現地に派遣して真髓を学びとらせた。それが各校の現職教育に生かされ、教育にとって難しい現代にも正常な歩みをつづけている。太茂蔵は明治三十五年、元町、河田与五兵衛の長男に生れる。大正十二年盛岡高等農林(現岩大)を卒業、長野県教諭となり、南佐久農林、丸子農商を歴任する。昭和八年(三一歳)経済恐慌により廃校寸前の組合立埴南農蚕学校長を命ぜられた彼は自らの俸給をつぎ込み、父からの送金をもって学校を立てなおした。常に学生と共にあり、ヘトヘトになるまで卒先垂範の指導をした。(現県立坂城高校)昭一八年父の死により帰郷、鷹巣農林学校嘱託、昭三〇―三九鷹巣町教育長、昭四三―浄運寺檀家総代会会長。遺族連合会では県会長、全国の常務理事として活躍。勲五等瑞宝章を受く。七五歳をすぎた信州の教え子らから毎年招待されるのが楽しみであった。八七歳没。(中島修三、高橋重敏談より)文 長崎 久



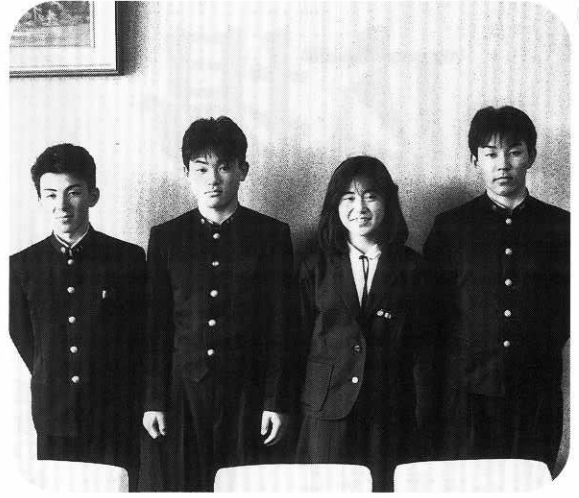
## うま年にケガチなし

今年の作柄を占う「雪中田植え」は1月15日に、その稲刈りが2月1日、大太鼓の館前で行われました。戦前はどこでもあった伝統行事でしたが、いまではめずらしく綴子農協青年部が復活させて四年目。田んぼに見たてた圃場の稲は、ほどよく傾き「豊作」のご神託。二年続きの不作であっただけにホッとした表情でした。



「心豊かな人づくり、地域づくりの推進を考える」をテーマに2月4日、町生涯学習発表交流会が公民館で行われ、関係者2百人が参加しました。当町は、県内でもいち早く生涯教育を取り入れ、講座やサークルなど多くの活動が展開されています。週休二日制など自由時間の増とともに、ますます生涯学習に対する認識が深まってきました。

## 生涯教育に理解を深める



## 鷹農旋風を全国に！

1月30日に鷹農スキー部の大沢隆志、佐藤久和、桂田公義、亀山優子の各選手が全国大会出場の記事に役場を訪れました。2月6日から26日までインターハイ、全日本選手権、国体と各地を転戦するもので、特に亀山選手は一年生ながら、いまや県女子距離界の第一人者。選手たちは「ひとつでも上をねらいたい」と瞳を輝かせていました。

品類青年部結成10周年を記念し、2月2日に中央公民館でチャリティコンサートが行われ、超満員の盛況となりました。ものまね四天王の一人である栗田貫一を招いたコンサートは「小さな村の若者の力を結集し町興しの起爆剤に！」と企画。長蛇の列ができる人気で、芸能会のウラ話や、テンポのある出し物にプロの真髄をたん能しました。

## “品類十勇士”



# の広場

\*\*\*\*\*



麻葉保育園  
なかじま とおるちゃん(六歳)



いま二十一世紀の扉の前に立ち、生れ育った大地で生きる私たちに、まさに「運命が扉を叩く」音が聞えてくるような気がする。  
この大地の運命を乗せて飛び立つことができるかどうか？単に交通手段や生活の利便性



明利又 橋本 鉄也さん(27歳)

今月のテーマ 『**県北空港に期待**』  
運命の扉をみんな

でない限りなく大きく、広く、そして熱い期待感で胸が張りさけそうである。  
「同じ日本という地域に生活していながら、なぜこんなにも違うのだろう」、これが成人となり妻を迎え、そして父親となった私の素朴な疑問である。  
啄木の詩を思い出し、ジッと手を見つめ天を仰ぎ、胸に漂う霞のような自分の力だけでは及ぶすべもない空虚な思いが今、大きな希望に変わろうとしている。  
夢は、まだまだ無限に広が

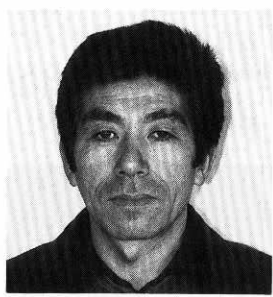
## 対談 わたしたちの意見



雪道を運んだ馬そり  
馬で杉材や米俵を運んだ

冬の大きな杉材や米俵を運搬した風景が思い出される。田んぼの中の雪道を、何台もそろって、勢いのよい馬と、犬の皮とはばきでまとった馬ひきの姿は勇壮だった。馬そりの跡は遠く続いていた。

(松葉町・佐藤 富雄さん)



規模拡大、機械化一貫体系による、魅力ある農業をめざしております。  
米が過剰であるといわれている中で、「あきたこまち」

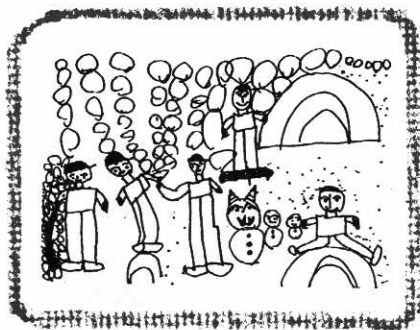
## わたしの自慢は 経営農業士に認定されて

藤株・畠山 義徳さん(44歳)

この度私は、秋田県経営農業士の認定証をいただきました。このことは、今後の農業経営に託されたものと、責任を感じ受けとめております。  
とかく他の職がよく見え、ひけめを感じる農業に専念して来た今、めまぐるしく変わる農業情勢に、経営感覚はもとより、対応してゆくの精一杯であります。

私の小さい頃の水田面積が、今では転作面積となっていてような現在、複合部門に野菜を始めて十年、いちばん労働時間の要する「きゅうり」を作付し、妻と二人で一喜一憂でした。  
今振り返れば、その時々苦勞が揺れ動く農政に、耐えることが出来るのだとは思っています。米作りと違い、野菜は連作による障害、又病害虫等に悩まされ、有機低農薬の野菜作りをめざし土づくりに励んでおります。  
余裕のない毎日ですが、栽培技術の講習、研修を重ね、魅力のある農業にと、がんばっていききたいと思っております。





鷹巣保育園  
いずみ ちはるちゃん(六歳)



# みんな

\*\*\*\*\*

## 町民になりました みなさんよろしく!



幸久さんとは同じ会社で、二年半の交際でした。二人ともスキーが趣味で、彼のシッカリしてやさしいところに引かれました。家族全員勤めていますので、協力し合い明るい家庭を作りたいと思っています。若者があふれる町になってほしいですね。

田村 富美子さん(森吉町からの転入です)  
舟場

今日、政治の焦点は、消費税と農業問題と言われています。農家にたずさわる私たちにあって、米価の値下げ、転作



田子ヶ沢  
佐藤三枝子さん(40歳)

## 町の活性化のために

り、いままでの空虚はチリとなり、自分の力の及ばなさは自分の努力の足りなさだと、目がさめる。  
さア! みんなで「運命の扉を開こう!」

など：それにもまして、食糧制度廃止との声も聞かれ、近い将来なんらかの影響があるのではと危惧されます。  
現実においては、何んの対策も出来ずに、矛盾だらけの生活を強いられると思われてなりません。

そうした思いのなかで、県北空港実現は明るい展望です。ふるさと創生、地域おこしが盛んになっているとき、現代の文化、そして豊かな自然を大切にすることも忘れずに、進めてもらいたいものです。県北空港が実現することで、この地方がさらに発展し、また鷹巣町の各分野にわたって活性化がはかれることと、大いに期待いたします。

昭和40年代の町民スキー大会風景である。当時は竹のストックに合板スキー、服装もトレパンにセーターであった。現在では「一秒でも早く」とすべてが機能的になり、さながらオリンピック選手のような。20年後のスタートは、どんな服装になるのだろうか。



## たかのすの昔

# あしらせ



一線美術運営委員 九島寮二氏

## 二月の健康相談

二月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十八日より。時間は午前十時から午後三時までです。

午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「心筋梗塞」について行います。

リハビリ学級は二十一日です。

在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四力月児健康診査、七力月児健康相談と離乳食指導は二十七日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

▽四力月児健診 十月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。

▽七力月児健康相談と離乳食指導 七月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までです。

母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。場所は鷹巣保健所です。

赤ちゃんの入浴指導は十九日です。

入浴実習、家族計画、赤ちゃんの扱い方と衣類について時間は午前十時から十一時三十分までです。

場所は中央公民館保健相談室です。

## 麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を三月六日から九日まで行います。

対象者は平成二年三月五日現在で、生後十二カ月から三十六カ月になる幼児(ただし七十二カ月に至る幼児も受けられます)一回接種で完了です。

なお、一カ月以内に予防接種を受けた幼児は接種できません。また、以前「はしか」「M・M・R」の予防接種を受けた幼児は対象外となります。

接種時に必要な接種券は、二月二十六日、二十七日の二日間、中央公民館保健相談室で交付いたします。

時間は、午前十時から午後三時まで、母子健康手帳を持参してください。

接種日程、担当病(医)院は次のとおりです。

▽六日 藤原医院  
▽七日 奈良医院  
▽八日 北秋中央病院  
▽九日 しま医院  
※町では、今年度M・M・R

(はしか・おたふくかぜ・風しん)の予防接種を実施してきましたが、当分の間麻疹(はしか)単独接種に変更いたします。

## 香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。  
▽伊勢町 籠谷チエさんから亡父勝夫さんの香典返し  
▽新田中 三沢義則さんから亡父三治郎さんの香典返し  
▽松葉町 照内鐵男さんから亡母ソノさんの香典返し  
▽藤株 佐藤政美さんから亡父勝侯さんの香典返し

## 慶弔だより

1月16日〜31日

—敬称略—

■誕生おめでとうございます

佐藤 愛莉(正美) 長女 東横町  
仲村 絵里子(寛) 二女 今泉  
平川 未来(孝悦) 長女 伊勢町  
澤田 舞(俊光) 二女 今泉

元年度町税の納期限は過ぎております

未納の方は早目に納付を!

村上 誠希修(二男)掛泥  
桜庭 由貴(智英) 長女 蟹沢  
三沢 良太(勲) 長男 前野  
近藤 直人(昭) 二男 中屋敷  
松前 友美(三雄) 三女 七日市  
桜庭 有紗(稔) 長女 花園町  
高橋 雅奈(公則) 長女 内幸町  
佐藤 有朗(二男)坊沢大町

おくやみ申しあげます

柴田 鉄雄(62歳) 内幸町  
佐藤 勝侯(82歳) 藤株  
三沢 三治郎(63歳) 新田中  
佐藤 タネ(92歳) 坊山  
畠山 ミヨ(85歳) 高村岱  
村上 シミ(87歳) 掛泥  
畠山 久(64歳) 二本杉  
佐々木嘉之助(89歳) 新屋敷町  
岩本 憲夫(37歳) 元町  
藤原 幸次(86歳) 旭町  
花田 稔(60歳) 南鷹巣  
齊藤 吉(71歳) 下町  
中嶋 イサ(80歳) 川口  
金谷 定治(83歳) 下町  
神成重五郎(78歳) 小森  
仲村 彦治郎(71歳) 今泉  
佐藤 貞幸(24歳) 深沢  
畠山 茂(71歳) 旭町